

令和5年度第3回秦野市健康増進計画検討委員会 議事要旨

日時：令和5年11月20日（月）午前10時～午前11時30分

場所：秦野市役所本舎3階A会議室

出欠状況：参加者 出席者7名 事務局 6名

■ 令和5年度第3回秦野市健康増進計画検討委員会 出席者名簿

番号	区分	所属	氏名	出欠
1	学識	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 教授	斎藤 照代	出席
2		東海大学 体育学部生涯スポーツ学科 講師	松下 宗洋	出席
3		一般社団法人秦野伊勢原医師会会長	関野 高弘	欠席
4		一般社団法人秦野伊勢原歯科医師会会長	井上 泰	出席
5		NPO法人秦野市薬剤師会会長	大島 正	出席
6	行政	神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター 保健福祉課長	石川 奈穂	出席
7	地域	秦野市食生活改善推進団体 会長	小澤 美代	欠席
8		秦野市民生委員児童委員協議会 児童部会長	新津 亨	出席
9	市民	一般公募による市民	益井 亜矢子	出席

事務局

1	こども健康部長	古尾谷 明美	出席
2	こども健康部参事(兼)健康づくり課長	渋谷 ちづる	出席
3	こども健康部健康づくり課専任技幹(兼)課長代理(健康づくり担当)	服部 聡	出席
4	こども健康部健康づくり課健康づくり担当 技幹	大澤 由香	出席
5	こども健康部健康づくり課健康づくり担当 主査	北村 満美	出席
6	こども健康部健康づくり課健康づくり担当 栄養士	山崎 千聖	出席

■ 会議次第：

- 1 開会
- 2 あいさつ（副市長）
- 3 諮問
- 4 議事
 - (1) 第5期健康はだの21 修正素案について
- 5 その他
- 6 閉会

■ 事前送付資料：

- ・ 秦野市健康増進計画（健康はだの21）第5期計画修正素案（令和5年11月15日時点）

■ 当日配布資料：

- ・ 令和5年度第3回秦野市健康増進計画検討委員会 次第
- ・ 秦野市健康増進計画（健康はだの21）第5期計画修正素案の修正箇所一覧（資料1）

・令和5年度第3回秦野市健康増進計画検討委員会出席者名簿（別紙1）

■要旨：

事務局：本日の出席について感謝。

本日の委員会は、定数9名のうち、7名の委員にご出席をいただいておりますので、秦野市健康増進計画検討委員会規則第5条第2項の規定により会議が成立していることをご報告します。

— 欠席委員の連絡 —

新委員について報告。市民委員として就任した益井委員について御紹介。

— 配布資料及び事前送付資料の確認 —

開会に当たり、内田副市長から、ごあいさつ申し上げます。

— 内田副市長あいさつ —

— 諮問書の授受 —

— 傍聴人入室 —

それでは、只今から、令和5年度第3回秦野市健康増進計画検討委員会を開催します。

3 議事

事務局 (健康づくり課長)	秦野市健康増進計画検討委員会規則第5条の規定により、会議の進行を斎藤委員長にお願いします。
議事1 第5期健康はだの21修正素案について	
斎藤委員長	それでは、会議次第に沿って、議事を進めます。 議事1の「第5期健康はだの21修正素案について」、事務局から資料について説明をお願いします。
事務局	資料1 計画修正素案の修正点について説明させていただきます。 【第1章 計画の策定に当たって】 P.1 「やせ」「肥満」というだけでなく、体格指数という文言を追加しました。 P.6 喫煙防止教育の実施計画について、教育部門の実施状況を確認しました。教育指導要領では教科書掲載の内容を授業時間内に実施しています。本課事業では外部講師として1時間程度の特別授業を行っています。 【第2章 秦野市の健康に関する現状】 P.15 秦野市5大死因について、国と同様の形式になるよう、神奈川県保健衛生統計に基づく、主要死因別死亡状況を掲載しました。 P.20 人工透析患者割合について、県と比較できるグラフに改めました。 P.25 秦野市健康状況アンケートについて、年齢表記を追加しました。休日の過ごし方、日ごろの活動についてのグラフと表を分けて掲載しました。また、無回答は除いて、有効回答数内で表示し、総数（n数）を追加表記しました。

	<p>【第3章 目指す方向性】</p> <p>P. 30 感染症の評価指標について、市民主体となる指標に訂正しました。次世代への影響を考え、妊婦に関する指標を「たばこ・お酒（依存）」に追加しました。</p> <p>教育部門で行っているアンケートについて情報共有を図り、「たばこ・お酒（依存）」P. 57③児童・生徒のゲーム、スマートフォン等の使用状況に記載しました。評価指標の出典について、資料編に掲載しました。</p> <p>【第4章 計画の展開】</p> <p>P. 40 食塩の摂取状況について、国や県のデータを用い、適正な食塩摂取に働きかける必要性を明記しました。</p> <p>P. 49 こころの健康・休養に、不登校児童・生徒への支援を追加する予定です。</p> <p>P. 50②睡眠時間の確保と長時間労働の是正を追加しました。</p> <p>P. 59 「歯と口腔」の学童期における行動目標に、「家族と一緒に」という文言を追加しました。また、外国人への支援について、庁内における取組照会を行い、連携した取組みにつなげます。</p> <p>P. 6 がん対策について、県と比較した本市受診率を掲載し、取組みの必要性を明記しました。学童期及び思春期の行動目標に、HPV ワクチンについて記載し、「7 感染症予防」の学童期及び思春期における行動目標に HPV ワクチン接種について追加しました。また、庁内においても、素案についての照会を行い、意見を反映させて修正をしていますのでご了承ください。以上です。</p>
<p>斎藤委員長</p>	<p>説明ありがとうございました。</p> <p>では、計画案の修正点について説明いただきました。委員の皆様から、ご質問やご意見はございませんか。</p> <p>非常に丁寧に、前回の様々な意見を反映し、修正していただけたことに改めてお礼を申し上げたいと思います。松下委員いかがですか。</p>
<p>松下委員</p>	<p>丁寧にご対応いただき、ありがとうございました。</p> <p>資料編の第5期健康増進計画評価指標の出典一覧で、妊娠中の非喫煙者の割合は現状2.1%となっています。これは喫煙者の割合ですね。確認をお願いします。</p> <p>26ページの休日の過ごし方について、前回の指摘を受け、修正いただいたと思います。積み上げの棒グラフで100%を超えているということは多分1人当たり2個以上行っている人もいます。やっていない方もいらっしゃるの、下の地域活動を行っている人の内訳みたいな感じで、それぞれの活動の%を表で示して、そもそもやってる人とやってない人の割合を棒グラフで示す方が見やすいと思います。</p> <p>このグラフだけだと、休日の過ごし方や日頃の活動において特にしていないとした市民は、各世代の半数以上となったということが、読み取れなくなっています。もう少し表現の工夫が必要かなと思います。</p>

	た。
齋藤委員長	<p>松下委員、詳細を見ていただき、ありがとうございます。</p> <p>今の点については全くその通りだと思いました。特にしていないというのは半数強いるということは、重大な情報なので、ぱっと見てわかるように示された方がよろしいかと思えます。ご指摘ありがとうございます。</p> <p>その他、前回のご意見も踏まえまして、いろいろご意見出させていただきましたけれども、それが皆さんの狙い通り修正されているかどうか、いかがでしょうか。新津委員お願いします。</p>
新津委員	<p>修正案の30ページ、前回、全国学力・学習状況調査を話した関係で、スマートフォンなどの使用状況が載っていたと伺いまして、本内容についても反映していただいたということは、現代の子どもたちの状況に合った内容が記されて、本当によかったなと思えます。ありがとうございます。</p> <p>もう一点は、不登校のところを追加していただいたということで、学校教育課との連携みたいなのところも書いてありましたので、よかったなと思えます。以上です。</p>
齋藤委員長	<p>ご意見ありがとうございます。スマートフォンに関して、入れていただけたのはとてもありがたいなと思いました。今、若者たちに、どういうものを使って我々が伝えるかもとても大事なので、若者に伝えるために重要だと思えます。スマートフォンやゲームなど、ICD11がまもなく出ますけれども、ゲーム依存が出ています。社会問題になろうとしており、取り組まざるを得ない状況になっていることは間違いないので、いち早く取り入れたのはとても良かったと思えます。ありがとうございます。</p>
【健康はだの21第5期 第1章～第3章について】	
齋藤委員長	<p>それでは計画修正素案です。第1章から資料編までございます。2つに分けて検討して参りたいと思えます。</p> <p>まず第1章から3章につきましてご質問やご意見など頂戴したいと思います。石川委員お願いします。</p>
石川委員	<p>6ページは第4期の目標値が書いてありまして、34ページは第5期の目標値を設定していると思えます。</p> <p>年に1度以上、歯科検診を受けている人の増加の数値、また同じく、80歳で20本以上自分の歯を有する人の増加の数値がずれています。どちらが正しいでしょうか。</p>
事務局	<p>数値については、いま一度見直す必要があります。令和4年度の市民健康状況アンケートから取り直しましたので、最終年度の評価数値と異なっております。併せて確認したいと思います。</p>

齋藤委員長	今のご指摘に対して、年に一度以上歯科検診を受けている人の割合と、80歳で20本以上歯がある人の数については、答えられればお願いしたいのですが、無理でしょうか。
事務局	確認が必要ですので今すぐはお答えができません。後日回答させていただきたいと思います。
齋藤委員長	はい、わかりました。では後ほど提示をお願いします。 その他どうでしょうか。新津委員をお願いします。
新津委員	30ページの体系図。前回の体系図では、たばことなっていたところが、今回はたばこ・お酒となっています。お酒の飲みすぎとか健康に関連あると思ひまして、秦野市でそういうことにも力を入れていくということだと思ひます。その右に、31ページ三つ欄があります。たばこ関係の取組が三つ入っていますが、お酒関係のところは何も入っていないので、お酒関係の取組（関連事業）ということで、一つ欄を設けて入れてもいいかなと思ひました。 もう一つ、2番の身体活動・運動のところ、取組に、公共の運動施設の拡充とか、増設とか、そういう項目があってもいいかなと思ひました。お金の面もありますので、あまり増やしても大変かもしれませんが。
齋藤委員長	ご意見ありがとうございます。4番たばこ・お酒ということで、お酒に関しては第4章で触れているので、取組に入れていただけると整合性が取れるのかなと思ひますが、いかがでしょうか。
事務局	実際の取組の中で、お酒に対しては取り組んで来なかったということもありまして、事業化ができておりません。今後どのような取組が必要かということも含めて、事業化に向けて取り組んでいきたいと思ひます。欄を追加して明記します。 また身体活動についての公共施設の拡充については、本課だけでは回答が難しいところがありますので、調整してお答えしたいと思ひます。
齋藤委員長	ありがとうございます。ぜひ示していただけるとありがたいです。 公的な施設については、新津委員の意見にもありましたけれども、お金の問題もごございますので、簡単にはいかないところかと思ひます。けれども、何かしら公的な部分での取組について、イベントの充実の他に、箱物系で計画はございますか。
事務局	箱物を増やすということはあまり考えてはいませんが、トレーニングルームを持っている3ヶ所を未病センターとして設置をしています。 公の施設が中心ですが、未病センターとして、他に民間のところ、2ヶ所委託をしています。市内に5ヶ所未病センターがありますので、今後も拡充していこうと考えています。
齋藤委員長	ありがとうございます。既に5つあって、民間施設を活用していこうということですね。新津委員いかがですか。

新津委員	はい。お願いします。
斎藤委員長	引き続きお願いします。その他、ご意見ある委員いらっしゃいますか。 私から一つ。透析に関してのデータを見させていただきましたが、女性が多いという分析です。糖尿病の有病率など、どのように分析されているか教えていただけますか。
事務局	20 ページ人工透析患者数について、前のご指摘をいただき、7 番人工透析患者数の状況の図を改めました。 試行錯誤がありまして、文章とグラフが合っていませんが、総数と男性は同程度、女性は県に比べて 2 倍高かったということは分かっています、その分析については、今後わかり次第、御報告をさせていただきたいと思っております。
斎藤委員長	ありがとうございます。透析は医療費にすごく影響がでてくる部分ですので、丁寧に分析していただけるとありがたいです。 それからですね、15 ページ主要死因別死亡状況ですが、これも見ると秦野市の主要死因は 1 位悪性新生物、2 位心疾患、3 位脳血管疾患となっておりますが、第 3 位は老衰だと思います。文章と図が一致していないなと思います。ご説明いただいてもよろしいでしょうか。
事務局	前回の文章が修正できていないものと思います、表に合わせて文章を訂正したいと思います。令和 2 年度は委員のご指摘の通り、がんと心疾患、3 位が老衰となりますので、順位を改めて記載したいと思います。ありがとうございます。
斎藤委員長	この三つですと、国と全く同じで納得できるところです。脳血管疾患となると、考え方が変わってくるのでそのあたりを質問させていただきました。ありがとうございます。 その他のいかがでしょうか。石川委員お願いします。
石川委員	質問ですが、26 ページの文章ではお祭り・行事 16.5%が最も多くとあるが、表と一致しない。文章と表が合ったものに変更したほうがわかりやすいと思いました。
事務局	こちらにつきましても上のグラフを引用しておりましたので、新たに追加した表に合わせて表記を変えます。ご指摘ありがとうございます。
斎藤委員長	はい、ありがとうございました。その他いかがでしょうか。だいぶ変更までの時間がなかったので、その影響もあるかなと思います。 もう一つ。41 ページ塩分の表を入れてくださいましたが、あくまでも県と全国のデータです。秦野市としては調査されていないでしょうか。
事務局	確認しましたが、国民栄養調査での本市対象者は 20～40 人ぐらいでした。その人数をサンプリングとして取り扱うには難しいという結論になり、今回は県と市のデータを指標として出しています。
斎藤委員長	いずれ秦野市として調査をしていただき、秦野市民のための計画として、具体的な結果を出していただけるとありがたいです。 その他、ご質問やご意見はございますか。

	<p>私から一つ。54 ページ目標値。非喫煙者の割合で挙げていますが、健康日本 21 では喫煙率であげられています。</p> <p>あえて非喫煙率の割合で出されたのには、何かお考えがあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>妊娠中の非喫煙者の割合で出しています。増やすという方向で考え、関係者の取り組み意欲に繋げるため、減少ではなく増加を目指す指標にしています。</p>
斎藤委員長	<p>はい、ありがとうございます。よりポジティブに増やすというイメージを、秦野市としては意図したということですね。わかりました。ありがとうございます。その他、委員の先生方いかがでしょうか。益井委員お願いします。</p>
益井委員	<p>33 ページ評価指標、自分が健康だと思う人の割合 79.6%とありますが、自分が健康だと思う人の割合を出すために、いくつか項目があると思います。元となる調査票があると思いますが、調査票にどう明記されているか教えていただけますか。</p>
事務局	<p>これは健康状況アンケートの質問項目で、健康について聞いています。</p> <p>あなたは自分が健康だと思いますかという項目の一つ丸をつけてくださいという問いに対して、選択肢には、とても健康だと思う、まあまあ健康だと思う、あまり健康ではない、健康ではないという4つの項目あります。とても健康だと思うとまあまあ健康だと思うに答えた方の全世代を合わせた平均値を載せさせていただいています。</p>
益井委員	<p>ありがとうございます。ここにそれが載っていたら、28 ページ、女性のライフステージなど年代別の対策が浮かんできやすいのかなと思いました。健康だと思うと書いてあったので、例えば、気づいてない小さなストレスから、頭痛や月経痛とか、ストレスの数値が上がってくるのではないかと思い、対策も考えやすいと思いました。</p>
斎藤委員長	<p>調査票をつけられればいいかもしれませんね。</p>
事務局	<p>資料編に健康状況アンケートの結果を掲載する予定です。どこを載せるかは検討段階ですが、関連するデータを載せられるようにします。</p>
斎藤委員長	<p>それでよろしいでしょうか。</p>
益井委員	<p>はい。ありがとうございます。</p>
斎藤委員長	<p>ではまた私から質問させていただきます。これまでも秦野市は健康づくりに対して積極的に行っていて、高い目標達成率だと思います。唯一頑張らなきゃいけないところが、がん検診と特定健康診査です。</p> <p>これに対しての具体的な対策は、70 ページの取組ありますが、無料クーポン券による受診勧奨はどのがんに対してでしょうか。</p>
事務局	<p>子宮頸がん検診は 21 歳になる方全員、乳がん検診は年度で 41 歳になる方、女性全員を対象にしています。こちらは、国からの要請のとおり実施しています。</p>
斎藤委員長	<p>はい、ありがとうございます。国の要請を受けて実施しているということですね。この無料クーポン券は配布してどうでしょうか。成果に繋がっていますか。</p>

<p>事 務 局</p>	<p>受診率は、現在、子宮頸がんは10%満たない程度。乳がん検診は16.8%です。コロナ禍で受診率は減りましたが、ナッジ理論を活用して、クーポン券に関する通知を変更しました。QRコードでの申し込みや、未受診者へのリコールにおいてもQRコードを入れました。若い年代にはSNSでの周知の方法に変更しています。女性にはクーポン券をきっかけにがん検診への申し込みにつながるよう、クーポン事業に力を入れています。</p> <p>今までは研修で得た知識で変更を重ねてきましたが、今年度の場合には、竹林先生という大学の先生にご指導を受けながら、段階を踏んで、秦野市の若い方の特性をみながら取り組んでいます。</p>
<p>斎藤委員長</p>	<p>ありがとうございます。工夫がないと受診率は上がらないと思います。ナッジ理論に損失回避という理論がありますが、人は何かを得るよりも失うことの方に反応するというものです。上手く理論を取り入れた実験があり、受けない方に対して、今年受けたら来年も送るが、今年受けなかったら来年はキットが送られませんとして送った。そうすると、来年送らないよと送られた対象者は、圧倒的に受診率がよくなりました。損失回避の理論を取り入れてアプローチすると上がるかなと思います。</p> <p>子宮頸がんや乳がんの女性に対しての検診は、秦野市だけが取り立てて低いのではなく、全国的に、また、他の国と比べても低いので、もしかすると協力の部分の強化が必要かなと思います。現場の方たちの努力が非常に大変だと思いますが、コールリコールなど様々な理論を入れているの分かっています。秦野市民の特性を捉えて実施されているところに期待を寄せたいと思います。</p> <p>ありがとうございます。その他ご質問いかがですか。石川委員お願いします。</p>
<p>石川委員</p>	<p>38ページ、第4章食生活の評価指標(2)適正体重を維持する人の割合(BMI20.0～25.0未満)の者(50～64歳)とされたのは、第4期はBMI18.5～25未満の者(40歳から74歳)に設定されていましたが、変更された理由があれば教えてください。</p> <p>確か、国の第3次計画では、フレイル予防のために、65歳以上でBMI20.0～25.0の人の割合を指標にしています。それ以外はBMI18.5～25というのが、国の指標です。それよりも、厳しくされたのには何か理由がございますか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>適正体重を維持する人の割合については検討を重ね、ご指摘の通り食事摂取基準とし前回から基準を厳しくしています。それは、本市の健康データから、高齢者にやせの方がいる、特に、女性の高齢者でやせが増えるところがありましたので、そこをフォローしていくためには基準を厳しめにしました。</p>
<p>斎藤委員長</p>	<p>石川委員、いかがでしょうか。</p>
<p>石川委員</p>	<p>39ページ以降の説明には、20～30代の女性のやせ割合、40～50代の男性の肥満が多いですという説明がありますが、50～64歳の評価指標に設定した理由を文章のところに反映するといいかと思います。</p> <p>分析した結果があるのであれば、65歳以上のやせを予防するためにその前の</p>

	年齢から目指すという内容も加えるといいと思います。
事務局	今回、関係課からも意見を求めているところで、現状の基準では比較評価がしづらいデメリットもありまして、どこに焦点を当てて取り組みを行うかというところを踏まえて、最終決定していきたいと思います。ありがとうございます。
斎藤委員長	丁寧な分析で、しかも予防的な視点を持って行うという明確な目標もあるようなので入れた方がいいかと思います。 それでは第4章に話がいつています。とりあえず3章まではここまででいかがでしょうか。3章までにしましては、今出ました意見を踏まえまして、策定を進めていただくということで、よろしいでしょうか。 《異議なし》 はい、ありがとうございます。 それでは改めまして、4章および資料編について何かご質問やご意見はございませんでしょうか。益井委員お願いします。
【健康はだの21第5期 第4章・資料編について】	
益井委員	49ページの評価指標で、ゲートキーパーの人数は1,714人ですが、どれぐらいの方がゲートキーパーとして活動されているのかとか、活動内容は分かりますか。
事務局	ゲートキーパーについては、51ページに説明を載せていますが、こころの不調を抱えている方に声掛けができる方をゲートキーパーと呼んでいます。活動実績をこちらで把握するものではなく、心の不調が異変になって現れるということを知っていただいて、変化に気づき、声をかけていただく、悩みに耳を傾けていただくための活動、理解を広めるための活動です。
益井委員	すごくいい活動ですから、活動内容など、声掛けして反応がありましたよと、内容がわかるといいなと思いました。
斎藤委員長	ありがとうございました。いまの益井委員の意見はとても大事だと思っていて、ただ養成すればいいというわけではなくて、実際どう活動されているかということも、できたら調査して、より実践力の高い方々を活用してイベントを催すとか、何か能力が生かされる仕組みもあっていいかと思いました。 その他、何かご意見、ご質問ございませんか。松下委員お願いします。
松下委員	先ほどあった、38ページの栄養食生活の評価事業、適正体重を維持する人の割合について。この書き方では、メタボの40代が抜けています。第4期計画入っていて第5期計画では無くなっている、その点はどうぞお考えですか。
事務局	適正体重を維持する人の割合で高齢者のやせの予防に着目すると、40代が抜けているので、40代にどうアプローチするのかを含めて分析し、どう掲載していくべきか再検討したいと思います。ありがとうございます。
斎藤委員長	はい。体重の問題は多いのも問題であり、やせも問題であるという、適正な所しかないわけですが、それぞれ年齢によっても目標が違いますので、きめ細かく入れていただけるといいなと思います。

	<p>その他お願いいたします。大島委員お願いします。</p>
大島委員	<p>37 ページのところ、P.○という表記はページ数を入れるところですね。 64 ページ予防接種の状況について、資料の差し込みをお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>予防接種の状況については、接種担当課に問い合わせで作成したうえで、資料を追加したいと思います。その他にも、ページ数を差し込む箇所が、5 か所程度ありますので、正しいページ数と内容の確認をしたいと思います。</p>
斎藤委員長	<p>はい、ありがとうございました。その他に何かご意見、ご質問などございますでしょうか。松下委員お願いいたします。</p>
松下委員	<p>44 ページの身体活動運動について。標語で、「毎日こまめに動いて 週2回の運動習慣」とありますが、運動習慣の定義は1回30分以上なので、こまめに動いても運動習慣は増えないです。いい表現はないかなと考えると、毎日こまめに動くというのが重要だと思うなら、例えばプラス10もいいかなと思いました。</p>
事務局	<p>標語の表記について、分けて表現できるよう再考したいと思います。</p>
斎藤委員長	<p>どの方にも届くメッセージというのは難しいですが、45 ページのところプラス10と書いてありますので、どう表現するかだと思いました。ありがとうございました。</p> <p>いかがでしょうか、その他ご意見ございませんでしょうか。新津委員お願いいたします。</p>
新津委員	<p>43 ページの本市の取組で、子どもの未来応援事業における子どもの居場所づくりの支援のこども食堂について、秦野市ではどのくらいあるのか教えていただけますか。数について記載があってもいいかなと思います。以上です。</p>
事務局	<p>はい、ありがとうございます。こども食堂の関係ですね。実際こども食堂は市内に4団体あります。これから増やす予定ですので、これに関しましては、子育て支援計画で進行管理させていただいています。</p> <p>もし食育とかで関係するのであれば、簡単に載せさせていただくということでよろしいでしょうか。</p>
斎藤委員長	<p>はい。ありがとうございます。いろんな政策と関係があると思います。健康はいろんな施策の土台になります。そういう情報もこちらに示していただけると、より実態が明らかになり、それに即した取組につながると思いますので、できれば載せていただくと助かります。</p> <p>もう一つ、先ほどの質問に関連していますが、66 ページ HPV ワクチンの行動目標について、女性特有のがんに関しまして「予防行動を取ろう」というフレーズがありますが、それに該当するような何か教育などの取組がございましたら、教えていただけますか。子どもたちを対象とした教育とかですね、そのあたりいかがでしょう。</p>
事務局	<p>HPV ワクチンの掲載については、担当課が別にありまして、そこと調整をしながら掲載に至りました。ただ「予防行動をとろう」という点は本課の考えで入れ</p>

	<p>ましたので、取組の現状把握と教育の部分で中学生の命の授業など、既存事業で実施できる場があるかも併せて確認します。</p>
齋藤委員長	<p>ありがとうございます。先ほどのように、日本はこのあたりが健診率も上がらないし、ワクチンに関しては以前、様々な問題があったこともあって接種率は高くない。そうなる教育や周知は重要なと思いますので、引き続きご対応いただけたらありがたいです。井上委員お願いします。</p>
井上委員	<p>59ページの行動目標のところ、「家族と一緒に」ということを入れてくださって、すごくいいと思います。ありがとうございます。また、中段にオーラルフレイルという言葉が入っていますので、語句の説明を加えていただければいいかと思います。</p>
齋藤委員長	<p>歯はいろんなところに影響がでますので、そのあたりのお話かと思いますがいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ご意見のとおり、オーラルフレイルの説明文書を差し込めるように検討したいと思います。</p>
齋藤委員長	<p>この年齢はご家族の影響がとても大きいですから、その一言は大事だなと思いました。入れていただいて、ありがとうございます。</p> <p>その他何かご意見ご質問などございませんでしょうか。新津委員お願いします。</p>
新津委員	<p>57ページ上に、シンナーや覚せい剤などの害を知ってる人の割合が突然出てきますが、これは薬物乱用を防止しようという意図だと思いますが、体系図や本市の取組のどこに反映されているのかみると出ていないので、どうしてここにあるのか。どこかに反映させていくのか気になりました。</p>
齋藤委員長	<p>これは学校の教育の中で話をするときに、たばこ、お酒、あるいは薬物をセットで話をすることが多いですね。その話でいいのでしょうか。お願いします。</p>
事務局	<p>今年度までの第4期計画では、たばこしか載っていませんが、第5期は依存というテーマで含めています。57ページのグラフの説明が前のページになっており、文章とグラフの位置が分かりにくいので見直します。依存につながるものとして、薬物乱用については県を中心に取り組んでいます。文章の量は少なくとも載せる必要はあると思いますので、構成を考え直します。</p>
齋藤委員長	<p>ありがとうございます。今、新津委員のご意見のとおり、大麻グミなど話題になっておりますし、蔓延している事実もそのことで明らかになっています。秦野市として薬物依存という部分は全く触れないわけにはいかないと思いますので、整合性が取れるような書き方で示していただくことは悪いことではないと思います。目標には、薬物を含みませんが、これも視野に入れているということはあってもいいのかなと思いました。新津委員いかがですか。ありがとうございます。</p> <p>その他いかがでしょうか。ご意見あるいはご質問お願いいたします。石川委員、お願いいたします。</p>

石川委員	資料編について、第5期秦野市健康増進計画評価指標の出典一覧の目標値について、この目標値はどこから取ってきているものなのか分からない部分があります。33ページの評価指標と微妙に数が異なります。同じ資料の中で、数値を統一された方がいいと思います。
事務局	ご指摘のとおり、合っていないところがございますして申し訳ありません。正しくは、33ページの表と整合性があるか確認をして修正したいと思います。
斎藤委員長	ご指摘ありがとうございました。この間10月に、皆さんで議論させていただいて、11月にはこういう形で出していただくのは、大変だったと思います。いくつか修正があるかもしれませんが、ぜひお願いしたいと思います。 その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。それでは第4章に資料につきまして、様々な意見を頂戴いたしました。今回のご意見を踏まえまして計画の策定を進めていただくということによろしいでしょうか。 《異議なし》 ありがとうございます。 それでは最後に全体を通して何かご質問ご意見はございませんでしょうか。 松下委員お願いします。
【健康はだの21第5期 全体について】	
松下委員	32ページの達成率の計算は、実測値がある目標値、例えば悪いものを減らすような目標値は達成率が100%を超える計算になりますけれど、それはどう計算される予定でしょうか。
事務局	ありがとうございます。100%の達成率における指標の計算方法になりますので、いただいたご意見として、減少についての評価方法を改めて記載したいと思います。
斎藤委員長	その他、全体で、聞き忘れていたことや詳しく聞きたいとかありましたら、お願いします。益井委員お願いいたします。
益井委員	資料編の事業一覧で、女性の健康とメンタルヘルスってところで子育て世代のお母さんたちが参加できる事業について見ていましたが、ちょっと少ないかなと思っていて、その辺はどうお考えでしょうか。
事務局	資料編3についてのご意見ですが、女性が参加できる講座ということで、そういう視点で取組事業を見直したいと思います。充実できるように取組んでまいります。
斎藤委員長	ぜひお願いします。それを見て気づきましたが、素朴な疑問で恐縮ですが、40番の世界一やさしい体操というのはどういうことでしょうか。
事務局	生涯学習課が行っている各公民館事業の一つで、その詳細までは把握しておりませんので、確認いたします。
斎藤委員長	やさしいという言葉が、無理がないとか取り組みやすいという意味か、興味がありまして、お願いします。 その他、何かありますか。よろしいですか。

	<p>SDGs に関してですが、前回指摘されて増やしてますよね。とても魅力的な SDGs となっていて、とてもいいなと思っています。ぜひそれを取り入れた政策になっていると思いますので、引き続き取り組んでいただけたらと思います。皆様よろしいでしょうか。</p> <p>それでは全体についてのご意見をいただきました。今回の意見を出して下さって進めていただくということによろしいでしょうか。</p> <p>《異議なし》</p> <p>はい、ありがとうございます。その全ての審議は終了いたしました。ご協力いただきましてありがとうございます。</p> <p>その他意見はございませんでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局からよろしいでしょうか。</p> <p>本日は第 5 期計画の策定に対する諮問の授受を行いまして、委員の皆様には素案についてご審議いただきました。今後、その内容について斎藤委員長と事務局にて調整をさせていただきます。また委員の皆様にはメールで送付をして御確認いただき、答申の際には、斎藤委員長に後日お越しいただきまして、行いたいと思っています。このことについて特にご意見などがございませんでしょうか。</p> <p>《意見なし》</p> <p>ありがとうございます。以上です。</p>
斎藤委員長	<p>その他はないようでしたら、これで審議の方は終了といたします。進行を事務局にお返ししたいと思います。</p> <p>審議への御協力、誠にありがとうございました。</p>

— 傍聴人退室 —

事務局： 長時間にわたり、ご審議いただき、ありがとうございました。

5その他につきまして、皆様また事務局から特に何か連絡があれば、お願いいたします。

《意見なし》

では、本日は寒い中、長時間に渡りありがとうございます。たくさんのご意見を頂戴いたしまして、それを反映して修正してまいります。

その後、年明けになりますが、計画案について、パブリックコメントを通じて市民の方からの意見を入れ、合わせて計画の最終案としたいと思っております。

各委員の皆様にも送付させていただきますので引き続きご協力をよろしく願いいたします。

それでは、これをもちまして、令和5年度第3回健康増進計画検討委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

(閉会)